

令和6年度 「ぎのわん教育の日」表彰式

11/1(金)消防本部講堂において、令和6年度「ぎのわん教育の日」表彰式が執り行われ、功労賞部門8件、活躍賞部門13件が表彰されました。「ぎのわん教育の日」は、市民の教育に対する関心を高め、理解を深めるとともに、本市教育の充実発展を図ることを目的として平成27年に制定されており、毎年11月1日を「ぎのわん教育の日」、11月を「ぎのわん教育月間」として、期間中は家庭・学校・地域・社会全体で教育に対する気運を高めるため様々な取り組みを行っています。



令和6年度表彰者(敬称略)

功労賞部門8件(7名 1団体)

- 呉屋 栄則 ● 金城 守 ● 知念 栄治 ● 大城 妙子
- 成海 悠真 ● 山田 ユミ子 ● 又吉 茂
- 宜野湾市青年連合会

活躍賞部門13件(11名 2団体)

- 砂川 弘典 ● 島 慶次朗 ● 嶋間 功徹 ● 新垣 妃天寿 ● 田場 泉乃
- 成海 悠真 ● 浜畑 心太郎 ● 南風原 彩染 ● 南風原 鈴 ● 比嘉 柚綾
- 武田 真愛 ● 普天間中学校部活動生徒 ● 普天間中学校空手部

10/31 11/7 普天間飛行場周辺まちづくり事業

(普天間地区・真栄原地区)住民説明会



普天間飛行場周辺まちづくり事業について、10/31(木)に普天間地区、11/7(木)に真栄原地区で住民説明会を開催しました。今後、普天間地区では、並松街道や平和新念像原型を活用した平和学習等が行える交流拠点施設を整備予定であること、真栄原地区では、健康増進機能等を備えた交流拠点施設を整備予定であることを説明しました。佐喜眞市長は「当事業により地域が活性化し、市の更なる発展へと繋がるよう取り組んでまいります」とあいさつしました。

11/5 3回目のチャレンジで合格!

危険物取扱者試験に合格!宮城朝愛さん



普天間第二小学校6年生の宮城朝愛さんが、市役所を訪れ「危険物取扱者 乙種 第1、2、3、4、6類」の国家資格を取得したことを報告しました。資格を持っているお父さんの教えの下、小学5年生から本格的に勉強を始め、3回目の挑戦で乙4類に合格しました。その後、乙1、2、3、6類も受験し、見事合格しました。宮城さんは「毎日努力して勉強したこと、周りからのサポートもあったおかげで合格することが出来ました」と話しました。

11/18 地域のボランティア・イベント活動を再開!

宜野湾市社交飲食業協会清掃活動



宜野湾市社交飲食業協会の皆さんによる、普天間地区社交街のごみ拾い活動が行われました。新型コロナウイルスの影響で自粛していたボランティア活動の再開に仲松友幸会長は「久しぶりの清掃活動を皆さんとできてよかったなと思います。今後もこういった活動を続けて参加者が増えるといいと思います」と話しました。同協会では、今後もボランティア活動やイベント事業など、様々な活動に取り組んでまいります。

11/6 新たに4品の特産品が誕生しました!

宜野湾市特産品推奨認定証授与式



宜野湾市商工会では、本市の特産品およびサービスを推奨し、製造業者の生産技術と生産意欲の向上・販路の拡大を推進することを目的に、宜野湾市特産品推奨品を認定しており、新たに以下の4品が認定されました。

①茶のま乃ぱん処【商品名】くろりんとう ②KOBA【商品名】黒糖ショコラ ③NATURAL TONE【商品名】琉球蓮根米粉類 ④ピッピの酒場【商品名】イカメンチ

10/31 トリック オア トリート!!

わらびの森幼児学園ハロウィンパレード



わらびの森幼児学園の園児の皆さんが、アニメや映画などの様々なキャラクターに仮装して市役所に遊びに来てくれました。正面玄関前にて「トリックオアトリート〜!」と元気よく笑顔を見せ、庁舎内を楽しそうにパレードする様子や、お気に入りのコスチュームで得意げにポーズをとる園児の皆さんに、市役所を訪れた来庁者や市役所職員も元気に笑顔をいただきました!

10/31 ふだんのくらしをしあわせに暮らせるよう

第43回 宜野湾市社会福祉大会



社会福祉センターにおいて「第43回宜野湾市社会福祉大会」が開催され、奉仕活動や寄附活動に大きく貢献された49名、12団体に表彰および感謝状が授与されました。被表彰者を代表して日本赤十字奉仕団沖縄支部宜野湾市地区の屋良千枝美さんは「これからも、誰もが期待を持ち幸せに暮らせるように、人々との関わりを築きながら、より良い福祉、ボランティア活動に取り組んでいきます」とあいさつしました。

11/1 「宜野湾市災害ボランティアセンターの設置

運営に関わる協定書」締結式



市役所において、宜野湾市と市社会福祉協議会(富川盛光会長)との間で「宜野湾市災害ボランティアセンターの設置運営に関わる協定書」の締結式が執り行われました。本協定は、大規模災害発生時に、初動期の災害ボランティア活動が迅速に行われるよう、災害ボランティアセンターを円滑に設置・運営するために、市と市社会福祉協議会との間で連携を図ることを目的としています。

10/23 自身の可能性に挑戦し、輝きを放つ

Mrs and Mr of the Year 2024 準グランプリ



市内在住の木内清佳さん(写真中)と仲村マリエさん(写真右)が市役所を訪れ、7月に開催された「Mrs and Mr of the Year 2024」沖縄大会にて、ともに準グランプリを受賞したことを報告しました。Eternal部門に出場した仲村さんは「大会はとても楽しく、舞台でも緊張感より楽しさが勝ちました」と話し、Gorgeous部門に出場し、全国大会に出場する木内さんは「自身がチャレンジする姿を周りに発信することで、誰かが一歩を踏み出す勇気に繋がったうれしいです」と意気込みを話しました。

10/25 世界で活躍する「宜野湾っ子」をめざす

宜野湾市中学生英語ストーリーコンテスト



実践的なコミュニケーション能力を育成することを目的とした令和6年度宜野湾市中学生英語ストーリーコンテストが開催され、市内在住の中学生20人がスピーチを披露しました。コンテストは、1学年・2学年の部に分かれて行われ、発音や発声、ジェスチャーなどで、それぞれが物語を豊かに表現していました。結果、1学年の部は、真志喜中学校の池宮城凛さんが、2学年の部では真志喜中学校の渡慶次朱里さんが1位を受賞しました。

10/29 幅広い活動に感謝申し上げます

沖縄県しまくとぅば普及功労者 受賞



宜野湾市うちなあぐち会の関係者が訪れ「令和6年度沖縄県しまくとぅば普及功労者」に同会の玉那覇和子さんが表彰されたことを報告しました。同会は、市民へ向けたうちなあぐちテキストの作成や、芝居などの活動を行っており、これまでに10名の会員が表彰されてきました。玉那覇さんは「これからも、会長の下でうちなあぐちを広げていけるように尽力したいと思います」とあいさつしました。